

愛知県高等学校体育連盟体操専門部(体操競技)申し送り事項

1. 全国・東海高等学校総合体育大会通過者決定について

- (1) 県総体当日にチーム通過校・個人通過選手・個人補充選手を決定する。
- (2) チーム通過校のメンバーは県総体後に変更することができる。
- (3) 県総体でチーム出場した選手は当該校がチーム通過した場合個人通過の権利を失う。
- (4) 個人通過選手とチーム補欠選手は兼ねることができない。
- (5) チーム補欠選手と個人補充選手は兼ねることができない。
- (6) 県総体に出場できなかった選手はいかなる理由でも個人通過の権利はない。

◆ 全国高等学校総合体育大会通過者決定手順

- ① 県総体優勝校をチーム通過校とする。
- ② チーム通過校が決めたメンバーおよびチーム補欠選手、チーム出場選手を除いた上位2名を個人通過選手とする。
- ③ 上記②を除いた上位2名を個人補充選手とする。

◆ 東海高等学校総合体育大会通過者決定手順

- ① 県総体優勝校および2位校をチーム通過校とする。
- ② チーム通過校が決めたメンバーおよびチーム補欠選手、チーム出場選手を除いた上位4名を個人通過選手とする。
- ③ 上記②を除いた上位2名を個人補充選手とする。

2. 支部予選会開催方法について

- (1) 全県同一日・同一会場で実施する。
- (2) 女子のみ自己申告による2部制とし、女子1部は支部予選会を実施しない。
※女子1部は支部予選会の申し込み期限までに県大会申込書の提出を必要とする。
※総体1部にエントリーした選手は、新人大会で2部にエントリーすることはできない。
- (3) チーム通過枠は、男女とも7枠とし、各支部優勝校は通過とする。残枠は、支部にかかわらず得点順に上位校が通過とする。
- (4) 個人通過枠は、男子7名、女子4名とする。
※チーム通過校のうち、支部予選会でチーム出場した選手は、個人通過の権利は得られない。
個人として出場できるのは、個人として予選通過し、個人の申し込みをした選手に限る。
- (5) その他の大会(学年別大会)
 - ① 県大会扱いとする。
 - ② 東海総体および全国総体に出場した者(チーム補欠・個人補充除く)および女子1部にエントリーした者(チーム補欠含む)は、参加できない。

3. 女子1部の選手不足時について

- (1) 1部に出場したチーム・個人で上級大会通過枠(個人補充含む)に満たない場合は、2部に出場したチーム・個人から選出する。
- (2) 2部出場チーム・個人が1部になることや2部制を取りやめることはしない。

4. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、チームの場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動総合指導員」も可とする。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (3) 複数校の監督を兼ねることはできない。
- (4) 同一校の男子と女子、または、チームと個人が同一時間帯に競技するときは、監督はアリーナ内で移動することができる。

5. その他

- (1) 個人とチーム補欠は兼ねることができる。
- (2) 受付時間終了後の選手変更はできない。
- (3) 原則として、棄権が生じても組・班分けの変更はしない。
- (4) 支部予選会では、チーム選手と個人兼補欠選手の入れ替え後、元のチーム選手の個人出場を認める。※個人と兼ねていない補欠選手との入れ替えでは個人出場できない。
- (5) 1種目でも棄権した選手は、個人選手権・種目別選手権の順位はつかず、チームのベスト3の得点にも入らない。※けがで退場したことにより続行不可能となった場合は、審判長の判断で0点として扱うことができる。
- (6) 学校感染症により支部予選会に出場できなかった場合は、県大会の参加料を納入し県大会にオープン参加できる。上級大会の選考対象とする。

令和3年度改正

令和8年度 愛知県新人体育大会 男子体操競技 出場資格について

愛知県新人体育大会への出場校は7校とする。個人出場は7名とする。

- 団体の出場校は以下のとおりとする
 - ① 東海高等学校総合体育大会に出場した学校
 - ② 新人大会支部予選会での各支部の1位校
 - ③ ①②で7校に満たない場合は新人大会支部予選会に出場し、県大会への出場権のない学校のうち上位から①②と合わせて7校になるように出場権を認める。
- 個人の出場選手は以下のとおりとする
 - ① 東海総体に個人で出場した選手
 - ② 愛知県高等学校総合体育大会の結果でシードされたもの。
 - ③ ①②で7名に満たない場合は新人大会支部予選会でチームでの県新人大会への出場権を持たない学校の選手と個人出場の選手うち上位から①と合わせて7名になるように出場権を認める。
- シードの決定は以下のとおりとする。
 - ・ 愛知県高等学校総合体育大会での個人総合の得点が60.0点以上の選手
- シードされた選手の県新人大会出場について
 - ① シードされた選手の県新人大会は一所属につき最大3名まで
 - ② 以下の場合、シードされた選手がシードされた選手として県大会に出場することができない。
 - ア) 支部大会に出場した場合
 - イ) 県大会に団体のメンバーとして出場する場合
 - ③ 支部予選会申込時にシード権の行使について顧問が申告することとする。
- シードされた選手は県総体終了後、委員長より各学校の顧問あてに通達する。